NEWS RELEASE

2021 年 2 月 10 日

機能性コーティングを施した新床材

「フクビリューム FU VPT」を発売

フクビ化学工業株式会社は、抗ウイルス・抗菌・消臭・防汚を有する機能性コーティングを施し衝撃吸収性を併せ持つ新床材「フクビリューム FU VPT」を、2021 年 2 月 10 日より販売を開始します。

【発売意図】

フクビ化学工業株式会社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Devalopment Goals」の達成に向けた取り組みを推進するために、2020 年 11 月 10 日にフクビグループ SDGs 宣言を行いました。

フクビグループ SDGs への取り組みは、マテリアリティ（重要課題）を特定し、設定した 4 つの基本姿勢に基づいた事業活動を通じて持続可能な社会の実現を目指すものであります。

基本姿勢

1.技術と提案力で安心・安全・快適な暮らしをクリエイトする

マテリアリティ（重要課題）：安心・安全・快適な暮らしの提供

KGI：安心・安全・快適を実現する製品開発の推進

基本姿勢

2.環境と共に生きる社会をクリエイトする

マテリアリティ（重要課題）：技術革新

KGI：資源循環の推進

基本姿勢

3.スマートワークで「一人ひとり」の価値をクリエイトする

マテリアリティ（重要課題）：働きがいのある仕事の提供

KGI：デジタルの活用推進、従業員エンゲージメントの向上

基本姿勢

4.パートナーシップで持続可能な地域社会をクリエイトする

マテリアリティ（重要課題）：パートナーシップ・アライアンス

KGI：パートナーシップによる価値の創出

上記の基本姿勢 1.「技術と提案力で安心・安全・快適な暮らしをクリエイトする」に基づく具体的な取り組みとして、昨今の新型コロナウイルスだけでなく様々なウイルスの抑制が求められていることから、既に抗菌・消臭・防汚性を有していたコーティング加工に、更に抗ウイルス性を付与する技術開発を行い、そのコーティングを搭載した多機能な性能を併せ持つ新たな床材を発売することになりました。

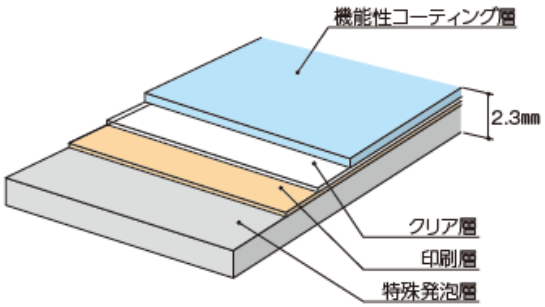
フクビリューム FU VPT

抗ウイルス性だけでなく、抗菌・消臭・防汚・衝撃吸収性に優れた多機能な床材

Top 層に機能性コーティングを付与することで、抗ウイルス・抗菌・消臭・防汚性能を発現

下層の特殊発泡層で、上部から加わる衝撃を吸収します。

また、SIAA(抗菌製品技術協議会)の抗ウイルス認証も取得しております。



SIAA
ISO 21702
抗ウイルス加工
有機系・UV 塗装
塗装面
JP0612450A0001U

■規格表

呼 称	規 格	長 さ	入 数	価 格
フクビリュームFU VPT	2.3㎜厚×1,800㎜巾	10m	1巻	70,000円／巻
		20m	1巻	140,000円／巻

■カラー＆デザイン



■性能

抗ウイルス性能

2種のウイルスに対して効能(接触24時間後に99.9%以上抑制)があることを確認しています。

●製品上の特定ウイルスの数を減少させます。
●抗ウイルス加工は、病気の治療や予防を目的とするものではありません。

【試験方法】
ISO 21702「プラスチック及び非多孔質表面の抗ウイルス活性の測定」に準拠。

機能性コーティング内に分散している「抗ウイルス剤」に含まれる電荷を帯びた原子(イオン基)が、ウイルスを引き寄せて化学結合することで、ウイルスが変異して本来の動きが出来なくなり無力化され、人体に侵入しても害を及ぼさなくなります。





※上記の値は試験前処理として「耐光処理」したもので計測
※ウイルス感染価:10^nのXの数値のことであり、例えば目盛りの5は10^5=100,000となります。

抗菌性能

3種の細菌に対して効能（接触24時間後に99.9%以上抑制）があることを確認しています。

【試験方法】
JIS Z 2801「抗菌加工製品−抗菌性試験方法」に準拠。

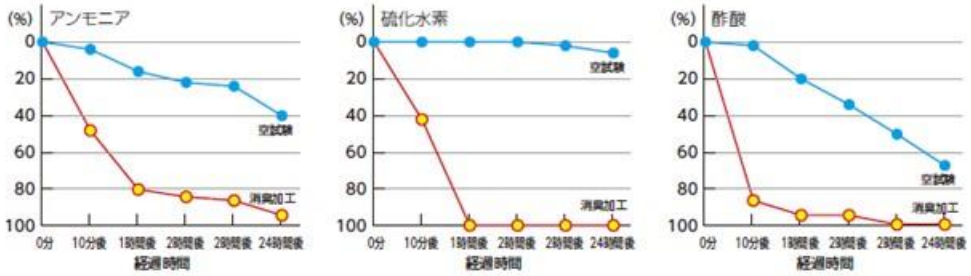


※生菌数の常用対数値：10^XのXの数値のことであり、例えば目盛りの5は10^5=100,000となります。

消臭性能

代表的な臭気が減少することを確認しています。

【試験方法】
検知管法
サンプリングバッグに試料と測定対象ガスを入れ、一定時間後のガス濃度を検知管で測定、減少率を算出。



防汚性能

防汚機能を付与することで、汚れ方に大きな差があることを確認しています。

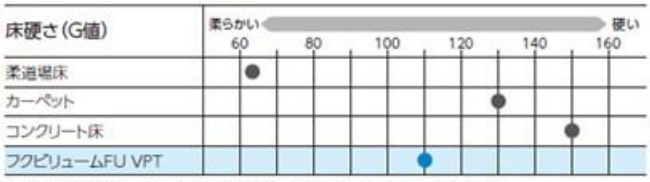
【試験方法】
JIS K 3920「フロアーポリッシュ試験方法　耐ヒールマーク性試験」に準拠。
試験ドラム内に標準ゴムブロック6個を入れ、5,000回転させた後の汚れ状態を確認。



防汚コート　　防汚未処理

衝撃吸収性能（転倒衝突時の安全性）

万が一の転倒時でも衝撃を和らげ、致命的な事故につながるのを防ぎます。



【試験方法】JIS A 6519「体育館用鋼製床下地構成材 床の硬さ試験」に準拠。

注意事項

- ●施工の際の接着剤は、施工される下地を確認の上、市販されているクッションフロア用接着剤をご使用ください。
- ●巻物で搬入されるため、巻き芯近くは巻癖がございます。そのため、施工前に仮敷きして施工温度になじませ巻癖を取り除いたうえで施工してください。
- ●シート同士のつなぎは、クッションフロア用のシーム液を使用してください。

●掲載の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。／●商品色は印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。　価格に消費税は含まれていません。

【本製品に関するお問い合わせ先】

フクビ化学工業株式会社 CSE 事業本部　インテリア事業部　インテリア事業企画課　藤沢 忠洋

電話：0770-45-1260　メールアドレス：t.fujisawa@fukuvi.co.jp